

みずほの教育

MIZUHO BOARD OF EDUCATION

令和6年(2024) 10 / 1

第47号(年3回発行)

編集・発行: 瑞穂町教育委員会

〒190-1292 瑞穂町大字箱根ヶ崎2335

TEL 042-557-6682 FAX 042-557-2693

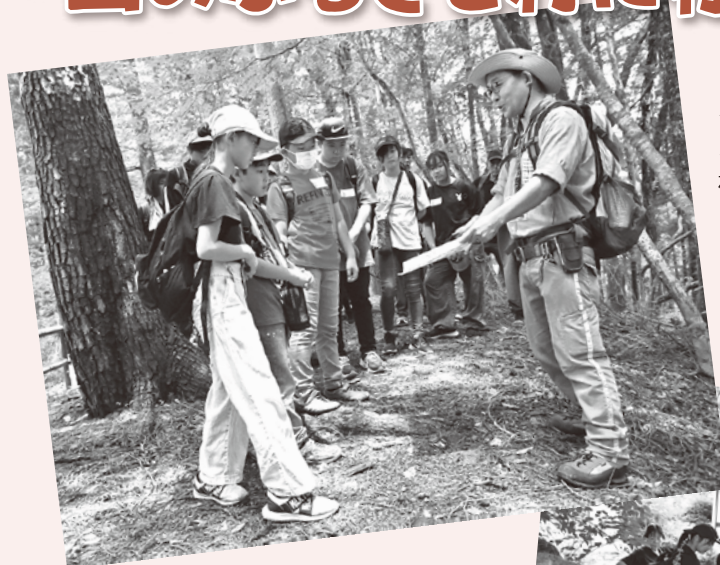
<https://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyoikuiinkai/index.html>



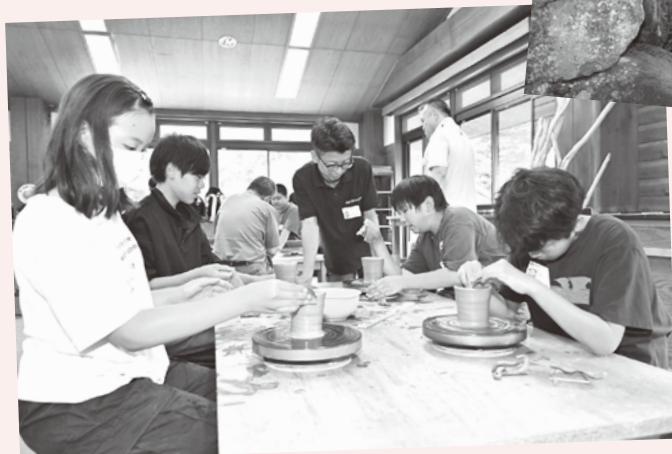
人と人とかかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

6/30 ジュニアリーダー養成講座 子どもリーダー目帰り研修会

「山のふるさと村に行ってみよう！」



参加した子どもたちは、奥多摩町の山のふるさと村で、普段の学校生活ではなかなか体験できない自然探検や陶芸体験を、学校の垣根を越え、楽しみ、学んでいました。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

みずほっ子目標

- み みずほを愛し 発展させるひと
- ず ずっと社会とかかわる 優しいひと
- ほ ほがらか 明るく 夢を語るひと

児童・生徒数(令和6年9月1日現在)

単位: 人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
359	234	288	330	215	1,426	439	300	739	2,165

瑞穂町子ども会連合会主催事業

● モルック大会

6月23日スカイホール小ホールでモルック大会を開催し、子ども31名、大人18名が参加しました。子どもは異年齢の組み合わせでチームを作り、3コートに分かれて試合を行いました。その後は子どもが審判となり、大人同士の試合を行いました。参加者全員が大いに盛り上がりました。



● 工作教室

8月2日、スカイホール会議室で工作教室を開催し、9組23名の親子が参加しました。今回は“身近なもので作ろう！”をテーマに、アルミホイルや牛乳パック、割り箸、紙コップ等を使用して、参加者が自由に工作を楽しみました。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

子ども体験塾 YouTuber って何してる？

8月6日、7日、8日、10日に、羽村市、青梅市と一緒に、ワークショップ「YouTuberになってみよう！」と、YouTuber市岡元気先生による「サイエンスライブ」を開催しました。

瑞穂町で開催したワークショップでは、ネットリテラシーを学んだあと、動画の企画から撮影、編集まで行い、YouTuberの体験をしました。ワークショップを通じて初めて会う子ども同士や兄弟姉妹で撮影し、その後の編集時間では、個人個人が集中して、音や文字を入れる作業を行い、自分オリジナルの動画が完成しました。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

第40回 青少年の主張意見発表会

日時 12月7日(土)

開場／午前9時 開演／午前9時15分

場所 スカイホール

町の次代を担う青少年が、自由な発想と豊かな心のもと、今何を思い、考え、伝えたいのか、ぜひ会場でお聴きください。

小学生、中学生および、高校・一般の部の優秀賞入賞者が意見発表をします。

【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695



瑞穂町図書館

【問合せ】 ☎ 557-5614

○ 図書館講座を開催しました

6月1日に「わたしの“えほんくん”をみつけよう!」を開催しました。絵本作家の講師から絵本を制作するときのエピソードを聞いたり、自分の「だいすき」な絵本を紹介するPOPを作ったりしました。最後にPOPを使ってなぜその本が好きなのか、だれに読んでほしいのかを発表し、絵本の楽しさを分かち合いました。



○ 図書館を使った調べる学習コンクール作品相談会を開催しました

7月13日に「せんせい! ぼくの、わたしの作品、見てください!! ~図書館を使った調べる学習コンクール作品相談会~」を開催しました。参加者は全国コンクールの審査をしている小畑先生に、取り組んでいる作品を見てもらいながら、質問したり、アドバイスをもらったりしました。



○ 本のPOPを作って図書館に飾りました

図書館と図書館ファンクラブMIDORIとの共催で、8月3日~4日に図書館にある自分の「推し本」を紹介するPOPを作りました。

参加者は、自分が薦めたい本のおもしろさを伝えるためにキャッチコピーを考えたり、町内在住のイラストレーターから指導を受けてイラストを描いたりして、思い思いのPOPを作りました。できあがったPOPは、本と一緒に館内に飾りました。



○ 『『おいしいのぼうけん』であそびましょ!』を開催しました

9月16日に『『おいしいのぼうけん』であそびましょ!』を開催しました。参加者は休館日の図書館でモビールを作ったり、暗闇を体験したりして、絵本『おいしいのぼうけん』の世界を楽しみました。



耕心館

【問合せ】 ☎ 568-1505

8月28日～9月1日ニャンドゥティ実演展示と初心者講座

ニャンドゥティは南米パラグアイに伝わる工芸品で、現地の言葉で「蜘蛛の巣」という意味。カラフルな色使いと繊細で独特の柄が注目されています。刺繍のようでいて、織物のよう。アクセサリーやインテリアなど豊富なバリエーションが楽しめます。

講師のSunny Lab. 岩木晴菜さんは5年前にニャンドゥティと出会い、制作の複雑さと色合いの美しさに魅せられたのだそうです。今は、350種類を超える伝統のデザインを守りながらも、自身で草木染した糸も使うなど、さながらパラグアイと日本の伝統文化の融合につとめています。

それにしても、カラフルな編み目模様を蜘蛛の巣とネーミングするパラグアイの人たちのセンスには驚きです。異なる文化と触れ合うことの楽しさは思いもかけない表現と出会うのもそのひとつ。またそれをきっかけにして、新しい自分の可能性に気づくことができれば素晴らしいですね。

耕心館では、これからもいろいろな土地や国の文化と触れ合う機会をご提供してまいります。



第276回 耕心館サロンコンサート 無伴奏チェロとガンバで聴くJ.S.バッハ

7月7日、七夕に開催された第276回のサロンコンサートは、通常と異なりスカイホール・大ホールで開催しました。

出演は、島根朋史さん。音楽博士の肩書も持つ若手のチェリストです。

今回のコンサートで特に注目していただきたいのはビオラダガンバという16～18世紀ごろの古楽器。現在のビオラより厚みがあり、弦は6本で、ネック部分にギターのようなフレットがあります。肩で固定するのではなく、両膝で挟んで演奏します。

これに加えて、5弦チェロも注目の楽器です。第5弦があることで高音域の演奏が可能になり、バッハはこの楽器のために「無伴奏チェロ組曲 第6番」を作曲したとも考えられているそうです。

また、曲の間には、島根さんがそれぞれの楽器についての説明のみならず、弓の持ち方の違いなど聞いたことも、見たこともないようなディープな部分まで解説してくださいました。古楽器が奏でるバロックの名曲。時代を超えて生き続ける名曲を、その時代の楽器で聴くという贅沢な世界を満喫することができました。



瑞穂町郷土資料館 けやき館

【問合せ】 ☎ 568-0634

特別展「江幡三香 木のえほんWOOK展」

6月8日から7月31日の間、特別展「江幡三香 木のえほんWOOK展」を開催しました。WOOKとは彫刻家・玩具作家である江幡三香さんが子育ての中から生み出した、木のえほんシリーズ<木：wood+本：book>という意味の作品名です。



子どもむけワークショップの様子

会場では、江幡さんの初期の作品「あ・い・う」や「ミンコ」、この展示のために新しく制作した「川」という大作などが展示されました。

親子連れの来館者はWOOKを手にとったり、大型WOOKを自由に動かして穴をくぐったりのぞいたりして、えほんに触れ楽しんでくれました。会期中には大人向けに木のえほん作り、子ども向けにおもしろ動物を作ろう!のワークショップを開催しました。



展示室の様子

だるま絵付け体験について

6月15日に、瑞穂町スカイホールにて、だるま絵付け体験を行いました。

当日は、青梅市・瑞穂町から103名の参加がありました。講師のだるま絵師 内野 治 様から顔の描き方を教わり、子どもたちは楽しみながら、それぞれの個性が表れたオリジナルだるまを作り上げていました。希望した子どもは、実際にだるまを作っている工房見学も行い、瑞穂町の魅力を改めて感じていました。



【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

令和7年度使用中学校教科用図書採択の結果について

7月16日に、奥多摩文化会館にて、令和7年度に西多摩地区の中学校で使用する教科用図書採択協議会があり、以下の教科用図書が選定されました。

教科名	採択教科用図書	教科名	採択教科用図書	教科名	採択教科用図書
国語	光村図書出版	数学	東京書籍	保健体育	Gakken
書写	光村図書出版	理科	新興出版社啓林館	技術家庭(技術分野)	教育図書
社会(地理的分野)	帝国書院	生活	東京書籍	技術家庭(家庭分野)	東京書籍
社会(歴史的分野)	帝国書院	音楽(一般)	教育芸術社	外国語	開隆堂出版
社会(公民的分野)	帝国書院	音楽(器楽)	教育芸術社	特別の教科 道徳	日本文教出版
地図	帝国書院	美術	光村図書出版		

【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

特別支援教育講演会について

7月24日に、瑞穂町民会館にて、特別支援教育講演会を開催しました。

明星大学 森下 由規子 教授から、「特別支援教室と連携した通常の学級における指導」をテーマに講演をいただきました。町内外から135人の参加がありました。

《参加者アンケートより》

- 行動に表れた様子だけ見てもギフテッドと ADHD、ASD は似ていて、区別し判断することが難しいことが分かりました。
- アタッチメント障害と発達障害は似ているが、発達障害と決めつけず、多角的に見ていかないといけないと深く感じました。
- 「持続可能な支援」が一番大切だと思いました。



【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

就学援助費制度の新入学用品費を入学前に支給します

町では令和7年度に小・中学校へ入学される児童・生徒の保護者の方へ、就学援助費制度の新入学用品費を入学前（令和7年3月下旬ごろ）に支給します。内容については、次の表のとおりです。

	対象となる方	支給額 (国が定める 基準額)	申請について	注意事項	今回申請し忘れた場合、 審査の結果、非認定と なった場合
新小学校 1年生	瑞穂町に住所を 有している世帯 で、今回の申請に より、生活保護は 受けていないが、 それに準ずる程 度に困窮している 状態にあると認定 された方 ※「準要保護」の 認定を受けた方	57,060 円	10月に各小学 校で実施する 就学時健康診 断時に申請書 を配布します。 (就学時健康診 断終了後、ホー ムページから も申請書をダ ウンロードで きます。)	①今回の新入学用品費の支 給を受けた場合でも、「令 和7年度就学援助費制度」 を希望する場合は、入学後 に別途申請をしていただく 必要があります。(申請書 は各学校から配布します。) ②今回の新入学用品費の支 給を受けた場合は、「令和 7年度就学援助費制度」の 新入学用品費の対象にはな りません。	「令和7年度就学援助 費制度」で必ず 4月中に申請して ください。 ※「令和7年度就 学援助費制度」で 「準要保護」の決定 を受けた場合は、 「新入学用品費」と して、令和7年8 月末ごろに同様の 費用を支給します。 ※前年度と令和7 年度で認定基準や 世帯の収入額が大 幅に変わることが あるため、前年度 非認定になった方 でも「令和7年度 就学援助費制度」 に申請いただくと 認定になる場合が あります。
新中学校 1年生	瑞穂町に住所を 有している世帯 で、令和6年度 就学援助制度に おいて「準要保護」 の認定を受けた 方、または申請に より、令和7年 2月1日現在「準 要保護」の認定 を受けた方	63,000 円	すでに「令和6 年度就学援助 費制度」で「準 要保護」の認 定を受けてい る方は申請不 要です。新た に申請する場 合は、学校教 育課へお申し 込みください。	③令和7年2月1日以降 に転出される場合、新入学 用品費の返金は求めません が、町から転出先の自治体 に本町で新入学用品費の入 学前支給を行った旨を通知 します。 ④入学前支給についての申 請書の様式は、「就学援助 費・就学奨励費（新入学用 品費）入学前支給申請書」 となります。	

申請期限：令和7年1月31日（金） 支給時期：令和7年3月下旬ごろ
提出先：学校教育課学務係 支給方法：保護者口座へ振り込み

※「準要保護」とは世帯の収入額、人数等を参照し、生活保護基準の約1.5倍を目安
に判定し、認定を受けた世帯です。



【問合せ】学校教育課学務係 ☎557-6683

高等学校等入学時奨学金について

令和7年4月に高等学校等に入学を予定されている生徒に、入学に必要な費用の一部（6万円）を支給します。

支給要件・申請の方法など詳しくは、各町立中学校から配布される「奨学金のお知らせ」をご覧ください。
なお、私立等の中学校に通学されている方については、学校教育課から申請書を送付します。

支給金額：6万円

支給時期：令和7年3月末

【問合せ】学校教育課学務係 ☎557-6683

令和5年度教育委員会事務の点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和5年度に教育委員会が行った事務について点検及び評価を行い、有識者3人から意見をいただきました。評価結果の一部を紹介します。

【A評価事業】

❖羽村・瑞穂地区学校給食センターとの連携（学校教育課）

食材価格高騰による給食費の値上げに対し、羽村・瑞穂地区学校給食組合に臨時負担金を交付し、保護者負担の軽減を図りました。また、令和6年度から町立小・中学校の学校給食費無償化等を開始するため、必要な予算を確保しました。

❖ふるさと教育推進委員会の開催とふるさと学習「みずほ学」の全校実施（教育指導課・図書館）

推進委員会で各校の取組を共有するとともに、小学校から中学校への系統性を踏まえて取組を工夫しました。モノレール乗車体験や町内の工場見学を新たに実施する等、児童・生徒の探求的な学習を展開することができました。

❖ALT（英語指導助手）の全校派遣及び英語検定の実施（教育指導課）

町内全小学校の5年生が英語学習施設「東京グローバル・ゲートウェイ・グリーン・スプリングス」を利用し、英語を学ぶ意欲を高めました。また、二中では「英語の日」を設定し、多数のALTを招いて校内英語キャンプを実施する等、英語力向上を図りました。

❖青少年問題協議会の充実・支援（社会教育課）

各地区の青少年協議会において、コロナ禍で実施を見送っていた事業を段階的に再開しました。青少年の善行表彰制度を創設し、善行賞1件、功労賞1件を表彰することができました。

【B評価事業】

❖スポーツイベントの開催（社会教育課）

令和4年度に開催を見送った「瑞穂町スポーツフェスティバル」を初めて開催しましたが、多くの参加者があり、アンケート結果も90%以上の方から良い評価を得られ、「だれもが楽しむことができるスポーツ」の普及・促進を図ることができました。

【C評価事業】

❖登下校安全対策等の推進（学校教育課・教育指導課）

小学校新1年生に防犯ホイッスル、黄色帽子、町の公式キャラクター「みずほまる」をプリントしたランドセルカバー等を配布し、安全対策等の推進を図りました。しかし、依然として児童・生徒の交通事故が発生しているため、更なる交通安全対策の強化や交通安全教育の推進を図ります。

【D評価事業】

❖青少年国際交流事業の推進（社会教育課）

姉妹都市であるモーガンヒル市との交流を予定していましたが、モーガンヒル市との調整がつかず実施することができませんでした。

瑞穂町教育委員会所管事務事業 点検・評価一覧

評 価	学校教育課	教育指導課	社会教育課	図書館	計
A（目標を上回って達成できた）	1	8	2	2	13
B（目標をほぼ達成できた）	9	27	21	16	73
C（目標を十分に達成することができなかった）	7	3	1	0	11
D（目標を達成できなかった）	0	0	1	0	1
合 計	17	38	25	18	98

※学校教育課・教育指導課連携事業2件、教育指導課・図書館連携事業4件あり

今回の点検・評価の結果を受けて、教育委員会の活動の透明性を高め、より一層の説明責任を果たし、皆さまに信頼される教育行政を推進していきます。

詳しくは、町内公共施設に設置してある報告書または教育委員会ホームページをご覧ください。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682

教育委員会委員談話

第33回：瑞穂町教育委員会 教育長職務代理者 関谷 忠

熊撃ちを生業にしている淵沢小十郎は、熊を撃って、毛皮や熊の胆を街の荒物屋に売りに行きます。「本当は撃ちたくて撃っているんじゃないんだ。今度生れてくるときは、熊でなく生れてこいよ」この宮澤賢治の童話『なめとこ山の熊』は、なぜか高校の『現代文』の教科書に載っています。

来年度から、中学校の教科書が新しくなります。新しい教科書は、学校教育でカリキュラムを編成するときのおおもとにあたる「学習指導要領」に基づいて作られたものです。どの教科もめくりやすい紙質で、その日の授業のねらい、授業への振り返りが構成され、授業改善をめざす今次改訂の狙いをしっかりと受けたものになっています。

「教科書って、こんなに楽しいものだったのね」これは、中学校や高校で学んだ（はずの）教科書を、今になって読み直した方の感想です。テストのため、教科書に掲載された作品の本当の良さを知らずに過ごしてきたというのです。さて、冒頭の『なめとこ山の熊』は、なぜ高校の教科書に載っているのでしょうか。ご家庭でお子さんとともに本を開いて、話し合ってみてください。



教育委員会委員の紹介

村上 豊子さんは町議会の同意を得て、10月1日に再任となりました。

中野 裕司さんが9月30日をもって退任されました。後任として、白石 渚さんが町議会の同意を得て、10月1日から就任されました。



【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682

白石 渚さん

教育委員会定例会報告

前号でお知らせした以降、5月から8月まで例例会を4回開催しました。

<主な議案>

- ・「令和6年度瑞穂町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」に伴う有識者の委嘱について
- ・瑞穂町図書館協議会委員の委嘱について
- ・瑞穂町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（令和5年度対象事業分）について
- ・令和7年度使用中学校教科用図書の採択について
- ・令和7年度使用小学校特別支援学級教科用図書の採択について
- ・令和7年度使用中学校特別支援学級教科用図書の採択について

<主な報告事項>

- ・瑞穂町小・中学校給食費等保護者負担軽減給付金支給事業実施要綱の制定について
- ・瑞穂町駅伝競走大会実行委員会設置要綱の一部改正について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除く）。

開催日時および会場は広報みずほに掲載されます。また、教育委員会ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682